

訓練入所案内

青年海外協力隊派遣前訓練（JOCV）

シニア海外ボランティア派遣前訓練（SV）

独立行政法人国際協力機構

青年海外協力隊事務局

二本松青年海外協力隊訓練所

JICA NIHONMATSU TRAINING CENTER

実施場所 : 二本松青年海外協力隊訓練所

目 次

派遣前訓練開始にあたって	3
1. 訓練期間	4
2. 訓練実施場所	4
3. 訓練形態	4
4. 訓練入所・退所日時および場所	4
5. 身辺整理	4
6. 事前学習・準備	5
7. 持ち込み品	6
8. 持ち込み禁止物品	8
9. 車両について	8
10. 訓練中の身だしなみ	8
11. 訓練所での生活	8
12. 皇太子殿下ご接見（JOCV のみ）	10
13. 派遣前自治体表敬訪問	10
14. 広報活動等への協力について	10
15. 選挙について	10
16. 「技術補完研修」「技術自己学習」「資格取得指示」有合格者の 留意事項（JOCV のみ）	11
17. 個人情報の取り扱い	11
18. 扶養親族を随伴または呼び寄せする予定のSVの方	11
19. 問い合わせ先一覧	12
施設・設備案内	13
別添1 日課表（参考）	
別添2 派遣前訓練 コース・単元・講座一覧（参考）	
別添3 日程表（参考）	

この「訓練入所案内」には入所前に必ず準備すべきこと、および訓練中の注意事項等が記載されています。入所してから困ることのないように**最後まで必ず読んでください。**

記載事項に不明な点がある場合は問い合わせ先一覧（P12）を参考のうえ、担当部署へ問い合わせてください。

派遣前訓練開始にあたって

このたび、JICA ボランティア（青年海外協力隊、シニア海外ボランティア）候補者として派遣前訓練に参加される皆さんは、開発途上国の国づくりに貢献するために、貴重な2年間を費やしボランティア事業に参加しようと決意されました。まずは皆さんのご意思と情熱に対し、深く敬意を表します。

皆さんの2年間にわたる現地での協力活動が目指すところは、受入国の人々の信頼を得て、彼等と一体となってその国の経済や社会の発展に寄与することですが、これを実践することは容易ではありません。日本とは異なった環境の中で所期の目的を達成するには、自発的かつ柔軟な思考、強い意志、健全な身体、異なった環境への適応力、そして相互の意思疎通を円滑にするためのコミュニケーション能力等が求められます。この派遣前訓練ではこうした要求に応え、ボランティアとしての自覚と適性を高めることを狙いとしています。訓練に臨むにあたり資料を熟読して、以下の点を念頭に置き、事前に心の整理と必要な準備を進めてください。

1. 訓練は、皆さんが自主的・主体的に取り組むことにより、はじめて効率的・効果的な成果を期待することができます。皆さんの自己管理能力の向上を期待しています。
2. ボランティア参加の情熱を持続させるうえで大切なことは、この訓練を通じて謙虚な心を持って師友から積極的に学ぼうとする姿勢と、開発途上国の国づくりに自分の持っている技術・知識・経験を活かそうという心構えです。
3. 語学は、任国の人々とのコミュニケーションをはかり、協力活動を円滑かつ有効に行なうための大切な手段の一つです。新たな気持ちで自己の能力開発をしようという気構えで臨んでください。そのために「語学事前学習」に励み、入所前に基礎力を十分につけておいてください。
4. 訓練所の規則は、秩序ある共同生活を送るにあたって、最小限必要なものです。規則や生活スタイルが自分の流儀と異なるところがあったとしても、まずは自らを適応させる柔軟で謙虚な姿勢が必要です。お互いに気持ちよく訓練が行なえるように、社会人としての常識ある行動とマナーが強く求められます。
5. 皆さんは、この訓練を無事修了してはじめて青年海外協力隊およびシニア海外ボランティアとして派遣されることとなります。訓練の所期の目的が達成できない、あるいはボランティアとしての適性を欠くと判断された場合には、残念ながら派遣を見合わせざるを得ないこともあることを予めご承知ください。

皆さんの入所をお待ちしています。

独立行政法人国際協力機構
青年海外協力隊事務局
二本松青年海外協力隊訓練所長

1 訓練期間

青年海外協力隊隊員(JOCV) : 70日間

シニア海外ボランティア(SV) : 35日間

※日程はホームページ上の派遣までのスケジュールを確認してください。

2 訓練実施場所

独立行政法人国際協力機構 青年海外協力隊事務局 二本松青年海外協力隊訓練所

〒964-8558 福島県二本松市永田字長坂 4-2 TEL. 0243-24-3200(代) FAX. 0243-24-3214

※ 訓練所は、二本松市街地から約 12km、磐梯朝日国立公園内の安達太良山の山腹(標高約 650m)に位置する。

※ 宅配便等は、配達指定日を必ず必ず訓練開始日以降にしてください

3 訓練形態

長期派遣 JICA ボランティア(青年海外協力隊、シニア海外ボランティア)候補者の合同合宿訓練です。日課の詳細は別添 1 日課表(参考)、別添 3 日程表 前隊次分(参考)を参照してください(なお、訓練が実施される時間帯を「課業」とよびます)。

本入所案内は便宜上、青年海外協力隊隊員(JOCV)候補者は JOCV、シニア海外ボランティア(SV)候補者は SV と記載します。

4 訓練入所・退所日時および場所

(1) 集合時間 : 12 : 30 ~ 13 : 50

※日程はホームページ上の派遣までのスケジュールを確認してください。

※ 昼食は入所前に済ませてきてください(訓練所周辺に食堂等はありません)。

※ 交通機関の事故等、不測の事態が生じた場合は、必ず訓練所まで連絡してください。

(2) 集合場所 : 二本松青年海外協力隊訓練所

(3) 臨時バス運行表 : (発車予定時刻)

	JR 二本松駅発	訓練所着
臨時①	12:00	12:30
臨時②	12:40	13:10
臨時③	13:20	13:50

※ バス料金は、500 円です。乗車時にチケットを購入してください(旅費は後日指定口座へ振り込まれます)。

※ 二本松駅から訓練所までのタクシー料金は約 4,000 円です(バス料金との差額は自己負担となります)。

※ 訓練所入所日から訓練期間中は自動車及び単車の運転は認めていません。入所に際しても公共交通機関を利用してください(家族の方等が送迎されることは差し支えありません)

(4) 退所 : JOCV 13 : 30 訓練所発(予定)

: SV 16 : 15 訓練所発(予定)

※日程はホームページ上の派遣までのスケジュールを確認してください

※ SV の方は、7 日修了式/壮行会(終了予定時間 13 : 00)後に個人的にタクシー等手配される場合は、終了次第離所可能です。バス代との差額は自己負担となります。

公共交通機関であるバスは、16:15 訓練所発となります。

5 身辺整理

訓練期間中は外泊および外出時間に制限があります。また、訓練修了から各受入予定国への出発までの期間にはあまり時間がないことも念頭におき、家族、友人、職場、学校等には訓練参加のため「この期間中は行事等に出席できない」ことをあらかじめ伝えておくと共に、種々の身辺整理（引越し、職場への挨拶、仕事の引継ぎ等）を入所前に済ませておいてください。

土曜日・祝日も課業があります。

6 事前学習・準備

- (1) 入所後、語学の授業は事前学習を行ってきたことを前提として開始されます。皆さんが入所後の語学訓練をスムーズに行えるよう、入所前の事前学習をしっかり行い、学習項目を全て習得するよう努めてください。また、入所後すぐに確認テストを実施しますので、必ず事前学習を行ってきてください。
- (2) 訓練では、講座等で開発援助や国際協力に関わる諸問題等について学習し、JICA ボランティアとしての素養を身につけます。講義の理解を深め、JICA ボランティアとして任国での充実した活動を行うために、合格通知に同封の「派遣に向けて 合格から訓練所入所までの手続き」に記載のインターネット事前学習（青年海外協力隊講座および JICA-Net 学習）受講手続きを行い、入所までに計画的に学習して、受講後のレポートも入所前に修了させてください。
- (3) 訓練中は体力維持・増進のため、毎朝ラジオ体操、ランニング（体力づくり）を行います。
- (4) 訓練所入所予定者は、現地でボランティア活動を行うために必要な専門知識・技術を既に有しているとの観点から、訓練カリキュラムの中には、専門職種の技術力向上を目的としたものは組み込まれていません。専門職種に関する事前準備等は、訓練所入所前に各自で済ませておいてください。
- (5) 訓練期間中に皆さんと JICA の間で「訓練」および「派遣」に関する書面（合意書等）に署名・捺印していただきます。詳細は入所時のオリエンテーションで説明します。なお、JICA ボランティアウェブサイトに見本が掲載されますので、必ず事前に目を通しておいてください。
- (6) 氏名、本籍地の変更などがあった場合には、銀行口座の名義変更、各種証明書等の更新・書き換え手続きを入所前に済ませておいてください（入所後に手続きを行うことは困難です）。特に以下のものは派遣手続きや経費の支給に影響しますので確実に対応願います。

項目	対象者	理由
国内手当等受け取り口座の名義	全員	経費等の振込先は本人名義の口座に限ります。
一般旅券（パスポート）	一般旅券を所持している方	公用旅券の申請に必要。
イエローカード	黄熱病予防接種が必要な方	公用旅券と各種証明書の記載事項（氏名、本籍地など）は一致している必要があります。
職種に関する免許証	英文免許証・医療免許証の提出を求められている方	
運転免許証	任国で自動二輪車の貸与を受ける方（JOCVのみ）、自動車の運転を予定している方（SVのみ）	

7 持ち込み品

(1) 必需品

<p>手続関連</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・印鑑（シャチハタ不可） ・朱肉 ・ボランティア要望調査票（送付済み） ※ 印鑑は初日から使用しますので、手荷物で持参してください。 ・一般旅券（所持者） ・イエローカード（該当者） ・航空券領収書・搭乗券残券（該当者）/船舶領収書（該当者） ・マイナンバー通知カードまたは個人番号カードのコピー（公務員自己啓発休業で参加予定者のみ） <p>※入所時持参書類に関する詳細は JICA ボランティアウェブサイトを参照してください。</p>										
<p>健康関連</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・健康保険証 P9（6）病気およびケガについて 参照 ・市販薬（風邪薬、解熱鎮痛剤、胃腸薬、湿布等） ・マスク ・予防接種を受けやすい服装（Tシャツ等） ・電子体温計（JOCV 女性は婦人体温計と併用も可能） ・婦人体温計（JOCV 女性は入所前より測定している婦人基礎体温表を持参してください） 										
<p>生活関連 （衣類）</p>	<p>■公式行事用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公式行事とは入所式・修了式・証明写真撮影・皇太子殿下ご接見（JOCVのみ）を指します。 ・装飾等のない、シンプルかつフォーマルな服装としてください。 ・訓練 2 日目から使用しますので手荷物で持参してください。 <table border="1" data-bbox="373 763 1385 1173"> <thead> <tr> <th data-bbox="373 763 879 813">男性</th> <th data-bbox="879 763 1385 813">女性</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="373 813 879 1173"> <p>スーツ上下 ・黒、濃紺、ダークグレーいずれか単色 ・ストライプ等の織り柄は同系色で目立たないもの ワイシャツ（白無地） ネクタイ 靴下（黒） 革靴（黒）</p> </td> <td data-bbox="879 813 1385 1173"> <p>スーツ上下 ・膝丈スカートまたはスラックス。 ・色は黒、濃紺、ダークグレーいずれか単色。 ・ストライプ等の織り柄は同系色で目立たないものが望ましい シャツ（白無地、襟付き、裾がスカートまたはスラックスに入れられる丈のもの） ストッキング（ベージュ） 黒の革靴（ローファー、パンプス等） ※つま先と踵が隠れるもの ※ピンヒールは避ける</p> </td> </tr> </tbody> </table> <p>※JOCV、SV ともに訓練修了時に公式ピンバッジが支給される予定です。</p> <p>■一般課業用（社会人として相応しい服装）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・課業中は講師に失礼のないよう、TPO をふまえた服装を心掛けてください。 ・ジーパン、Tシャツ、パーカー、サンダル、派手な色彩のスニーカー等ラフな格好は不可。 <table border="1" data-bbox="373 1330 1385 1563"> <thead> <tr> <th data-bbox="373 1330 879 1379">男性（例）</th> <th data-bbox="879 1330 1385 1379">女性（例）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="373 1379 879 1563"> <p>ワイシャツ、ポロシャツ （色・柄が派手ではないもの） スラックス、チノパン 靴</p> </td> <td data-bbox="879 1379 1385 1563"> <p>襟付きブラウス、ポロシャツ （色・柄が派手ではないもの） 膝丈スカート、スラックスまたはチノパン ローファー、パンプス等 ※タンクトップ不可（アラビア語等語学講師にイスラム教徒の方がいらっしゃるため）</p> </td> </tr> </tbody> </table> <p>※防寒の為、セーター、タートルネックの着用可。</p> <p>■毎朝の運動や体育行事用</p> <table border="1" data-bbox="373 1659 1385 1850"> <thead> <tr> <th data-bbox="373 1659 1385 1709">男性・女性</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="373 1709 1385 1850"> <ul style="list-style-type: none"> ・トレーニングウェア（上下） 朝の運動の前の国旗掲揚のため、くるぶしが隠れる長ズボンが必要です 体のラインが出るスパッツ、肌が露出するノースリーブ・ハーフパンツは不可 ・運動靴（ランニング等ができるもの、サンダル・クロックスなどは不可） ・体育館用シューズ </td> </tr> </tbody> </table> <p>■私服（日曜日、課業時以外の服として持参してください）</p>	男性	女性	<p>スーツ上下 ・黒、濃紺、ダークグレーいずれか単色 ・ストライプ等の織り柄は同系色で目立たないもの ワイシャツ（白無地） ネクタイ 靴下（黒） 革靴（黒）</p>	<p>スーツ上下 ・膝丈スカートまたはスラックス。 ・色は黒、濃紺、ダークグレーいずれか単色。 ・ストライプ等の織り柄は同系色で目立たないものが望ましい シャツ（白無地、襟付き、裾がスカートまたはスラックスに入れられる丈のもの） ストッキング（ベージュ） 黒の革靴（ローファー、パンプス等） ※つま先と踵が隠れるもの ※ピンヒールは避ける</p>	男性（例）	女性（例）	<p>ワイシャツ、ポロシャツ （色・柄が派手ではないもの） スラックス、チノパン 靴</p>	<p>襟付きブラウス、ポロシャツ （色・柄が派手ではないもの） 膝丈スカート、スラックスまたはチノパン ローファー、パンプス等 ※タンクトップ不可（アラビア語等語学講師にイスラム教徒の方がいらっしゃるため）</p>	男性・女性	<ul style="list-style-type: none"> ・トレーニングウェア（上下） 朝の運動の前の国旗掲揚のため、くるぶしが隠れる長ズボンが必要です 体のラインが出るスパッツ、肌が露出するノースリーブ・ハーフパンツは不可 ・運動靴（ランニング等ができるもの、サンダル・クロックスなどは不可） ・体育館用シューズ
男性	女性										
<p>スーツ上下 ・黒、濃紺、ダークグレーいずれか単色 ・ストライプ等の織り柄は同系色で目立たないもの ワイシャツ（白無地） ネクタイ 靴下（黒） 革靴（黒）</p>	<p>スーツ上下 ・膝丈スカートまたはスラックス。 ・色は黒、濃紺、ダークグレーいずれか単色。 ・ストライプ等の織り柄は同系色で目立たないものが望ましい シャツ（白無地、襟付き、裾がスカートまたはスラックスに入れられる丈のもの） ストッキング（ベージュ） 黒の革靴（ローファー、パンプス等） ※つま先と踵が隠れるもの ※ピンヒールは避ける</p>										
男性（例）	女性（例）										
<p>ワイシャツ、ポロシャツ （色・柄が派手ではないもの） スラックス、チノパン 靴</p>	<p>襟付きブラウス、ポロシャツ （色・柄が派手ではないもの） 膝丈スカート、スラックスまたはチノパン ローファー、パンプス等 ※タンクトップ不可（アラビア語等語学講師にイスラム教徒の方がいらっしゃるため）</p>										
男性・女性											
<ul style="list-style-type: none"> ・トレーニングウェア（上下） 朝の運動の前の国旗掲揚のため、くるぶしが隠れる長ズボンが必要です 体のラインが出るスパッツ、肌が露出するノースリーブ・ハーフパンツは不可 ・運動靴（ランニング等ができるもの、サンダル・クロックスなどは不可） ・体育館用シューズ 											
<p>生活関連</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・懐中電灯 ・雑巾 ・洗面用具 ・入浴セット（シャンプー、石鹸、タオル等） ・文房具（筆記用具、ハサミ、のり等） ・洗濯洗剤 ・JOCV はフィールドワークや所外活動用として、長袖シャツ、長ズボン、防寒着、帽子、軍手（綿製）、雨合羽（上下が望ましい）、デイパック（日帰り～1泊用程度用） （夜間は冷え込むので暖かい服装を準備してください） 										

語学関連	<ul style="list-style-type: none"> ・事前学習資料テキスト（該当者） ・提出課題（該当者、訓練入所後回収します） ・専門書（英語では活動分野別授業が有。詳細は「語学事前学習（英語を学習する方へ）」添付資料②テクニカルクラスについて、参照）
------	---

(2) その他利便性の高い物品

- ・ノートパソコン（語学授業で使用する場合があります）
- ・USB メモリー（自習用教材をデータで渡す語学講師もいます）
- ・ポータブルオーディオプレーヤーなど（語学自習用）
- ・コップ（うがい用、タンブラー/サーモボトルなど語学教室や居室用）
- ・スリッパ（居室で利用可）、サンダル/クロックス（宿泊棟にて利用可）
- ・速乾タオル等（ドライヤーの利用には制限があります）

居室内のタオル掛けはハンドタオル用のサイズです。

- ・虫よけ、虫刺され用かゆみ止め

（訓練所周辺にはブヨが多く生息するため、有効な薬の持参をお奨めします）

(3) 宿泊施設は個室になり、約3畳の中に以下の備品が備え付けてあります。持ち込み物は必要最小限に留めてください。

居室備品	寝具一式（ベット、布団、毛布、シーツ、枕）、クローゼット、学習机、椅子、電気スタンド、タオル掛け、ゴミ箱
共用備品	洗濯機、乾燥機、アイロン、冷蔵庫、給湯器、電子レンジ、テレビ（視聴時間に制限あり）

(4) 訓練所設置のパソコンからプリントアウトが可能ですが、紙は各自で準備してください。また、有料のコピー機／プリンター（モノクロ、カラー）も設置しています。

(5) 衣類の用意については、以下の URL で気候・気温等参考にしてください。訓練所は市街地よりも標高が400m程高いため、気温もかなり低くなります。厳冬期の最低気温は-18℃。

二本松市： http://www.city.nihonmatsu.lg.jp/soshiki/1/2610.html 岳温泉観光協会： http://www.dakeonsen.or.jp/

(6) 別送荷物について

宅急便で荷物を送付される方は配達指定日を必ず訓練開始日以降としてください（着払い不可）。なお、訓練所内は階段が多く、またエレベーターが設置されていません。荷物の持ち運びを容易にするために、小分け（軽量）にすることを勧めます。

【宛先】

〒964-8558 福島県二本松市永田字長坂 4-2 JICA 二本松青年海外協力隊訓練所 TEL:0243-24-3200 2000-0（隊次） 0000（本人名記入）宛
--

8 持ち込み禁止物品

- ・ 酒類（退所処分の対象となります）
- ・ 冷暖房器具（電力容量の問題により）
- ・ お香・アロマなど火気を使用するもの（防災の問題により）

9 車両について

訓練所へ個人の車両（単車、自転車等を含む）を持ち込むことはできません。

10 訓練中の身だしなみ

受入予定国の慣習・価値観等の尊重、さらには JICA ボランティアが公人として派遣されるとの立場から、TPO（時、場所、状況）に配慮した身だしなみを心掛け、過度な頭髪の染色、奇抜な服装、髪型、装飾品等は控えてください。また、入所後すぐに写真撮影（公用旅券や入国ビザ用等）を行います。過度な頭髪の染色は公用旅券用写真として認められない場合がありますので、注意してください（カラーコンタクトも同様です）。なお、調髪に行く時間的余裕はありませんので入所前に整えてきてください。

11 訓練所での生活（別添 1「日課表（月曜日～金曜日）」を参考にしてください）

(1) 「朝の集い」と国旗掲揚について

訓練所の 1 日は、「朝の集い」から始まります。起床後、全員が集合し人員確認・国旗掲揚（日本国および受入予定国）・ラジオ体操・ランニング（体力づくり）等を行います。また、式典（入所式、修了式）においては、日本国国歌の斉唱を行います。

参照：JICA 二本松「JICA ボランティア派遣前訓練」

<https://www.jica.go.jp/nihonmatsu/enterprise/volunteer/kunren/index.html>

Facebook <https://www.facebook.com/jicantc>

(2) 郵便物、宅配便の取り扱いについて

訓練期間中の宛先は以下のとおりです。

【宛先】

〒964-8558 福島県二本松市永田字長坂 4-2 JICA 二本松青年海外協力隊訓練所
TEL:0243-24-3200 2000-0（隊次） 〇班 〇〇〇〇（本人名）宛

【郵便物の取り扱い】

	受け取り	発送
宅配便	可。 但し、着払い・代引き・クール便は不可	着払い発送のみ可
ファックス	不可	不可
郵便物	手紙・書留、可	訓練所内に郵便ポストあり。 切手も購入可

(3) インターネットの使用について

訓練期間中、職種関連情報および任国情報の収集を補完し、円滑なボランティア活動遂行の一助とすることを目的として、インターネット接続パソコンを5台設置しています。また、LAN（無線〔IEEE802.11b、IEEE802.11g〕およびケーブル）を利用して、個人のパソコンをインターネット接続することもできます。インターネットは入所日夜のオリエンテーション後、使用可能となります。

(4) 面会

訓練期間中、親族の方および友人の方との面会は、所内規則の範囲で訓練に支障を及ぼさない限り行うことができます。

面会時間は入所後配布する日課表を確認して各自でアレンジしてください。

(5) 外泊について

赴任準備、及び身辺整理等のために、土曜日の課業終了後（通常は17:00）から日曜日22:00まで、申請により週末外泊が認められます。ただし、訓練日程上の都合および語学学習等の遅れが目立つ場合においては、訓練に集中して取り組んでいただくために許可しないこともあります。指定された日時以外の外出・外泊は原則許可していませんが、特別な事情（病院受診や家族[2親等内]の慶弔事等）の場合は都度相談に応じます。

(6) 病気およびケガについて

必ず「健康保険証」を持参してください。

訓練課業中に生じた傷病にかかる治療費等（保険適用後の3割分治療費および通院に係る交通費）は、JICAが福利厚生経費により負担します。ただし、課業外については全て個人負担となります。なお、課業中・課業外にかかわらず万が一不幸にして死亡または高度障害を負った場合は、JICA災害補償制度および国際協力共済会にて対応します。

(7) 食事メニューについて

提供される食事は日替わりですが、全員に同じメニューが提供されます。

(8) 日用品等の購入について

- ・ 訓練所付近に雑貨を購入できる店舗はありませんが、週2回（火・木）、外部業者（文房具/日用雑貨・写真）の出張販売があります
- ・ 訓練所最寄りのコンビニは岳温泉（訓練所から約2km）にあります。外出可能な時間帯に利用してください。別添1日課表（参考）

(9) その他

- ・ 候補者による食費および宿泊費の支払いは原則ありません。
- ・ 訓練期間中の国内手当は訓練修了日に一括して支払われる予定です。訓練期間中に必要と思われる最低限の生活費（文房具等購入費、クリーニング代、課業外の病気やケガに伴う治療費等）は各自で用意してください。

- ・自己都合により派遣前訓練を途中で辞退、又は訓練は修了したものの自己都合により派遣を辞退した場合には、派遣の準備にかかった費用およびキャンセルに伴う費用の負担を候補者に求めることがあります。
- ・公用旅券や入国ビザ用写真等に係る費用は、訓練修了時に支給される支度金に含まれています。
- ・訓練所内にはATM（現金自動預け払い機）はありません。約2km離れた岳温泉（徒歩20分、バスで5分程度）にある岳温泉郵便局（平日9:00～17:30、土曜日9:00～12:30）とコンビニエンスストア（ファミリーマート）にATMが設置されています。
- ・近くにクリーニング屋がありませんので、シャツやブラウス等は訓練所内の洗濯機で洗濯できる素材のものを勧めます。
- ・訓練所が安達太良山の山腹に位置しているため、携帯電話およびラジオの通信は良い状態ではありません。
- ・近年、ケガによる派遣延長が増加傾向にあります。訓練中はケガをする可能性の高い危険なスポーツや車両の運転等は自粛してください。
- ・シニア海外ボランティアの方は、派遣前訓練修了後に、語学力の維持・向上のため、ご自宅にて約35日間、インターネットを使用した語学授業（WEBレッスン）を受講いただきます。詳細は、「訓練修了後のウェブレッスンについてのご案内」を確認してください。

12 皇太子殿下ご接見（JOCVのみ）

訓練期間中に、東宮御所において皇太子殿下のご接見が予定されています。

13 派遣前自治体表敬訪問

訓練修了後、ボランティア全員を対象とした公式行事として、指定日に地方自治体（都道府県および市区町村）への表敬訪問を行っていただきます。詳細は、入所後「表敬訪問オリエンテーション」でお知らせします。

14 広報活動等への協力について

JICA事業の広報のために、取材や寄稿を依頼する場合があります。また、訓練中の写真等をパンフレット、ウェブサイトやSNS等に掲載しますのでご協力をお願いします。
なお、派遣前自治体表敬訪問の際にもマスコミ等の取材にご協力をお願いします。

15 選挙について

派遣前訓練期間中に選挙が実施される場合は、事前に選挙人名簿のある選挙管理委員会に連絡し、必要な手続きを取ってください。また、期日前投票ができるのであれば事前に行うことをお勧めします。

期日前投票等、選挙に関連する質問は、最寄りの選挙管理委員会へ問い合わせてください。
訓練期間中に不在者投票をする方は早目に相談してください。

16 「技術補完研修」「技術自己学習」「資格取得指示」有合格者の留意事項（JOCVのみ）

二次選考結果通知に「技術補完研修」「技術自己学習」「資格取得指示」の各欄に「有」と通知された方は指定された条件を満たすこと、または決められた研修を修了することが入所の条件となっています。条件を満たすことができなかった場合は訓練に参加できません。

不明な点がある場合は担当部署まで問い合わせてください。（P12 問い合わせ先一覧参照）

- ・「技術補完研修」有合格者 - 技術補完研修報告書の提出（研修修了後3日以内）
- ・「技術自己学習」有合格者 - 自己学習報告書の提出（指定された期日まで）
- ・「資格取得指示」有合格者 - 資格取得指示報告書の提出（指定された期日まで）

17 個人情報の取り扱い

入所にあたり提供された個人情報は原則として以下にあげる目的のために利用します。

- ・ JICA ボランティアの訓練、派遣に係る諸手続
- ・ JICA ボランティア事業実績の取りまとめおよび統計データの作成等

なお、業務を遂行するにあたり、委託先（訓練業務委託団体、語学訓練委託企業等）に情報提供する場合があります。提出された書類は返却できませんので、必要な方はあらかじめコピーをとってください。

JICA ボランティアウェブページ上に「独立行政法人等の保有する情報の公開に関する法律（総務省ホームページへのリンク）」がありますので事前に一読してください。

【アクセス方法】

<https://www.jica.go.jp/disc/institution/index.html>

18 扶養親族を随伴または呼び寄せする予定のSVの方

【 随伴と呼寄せの違いについて（用語の定義） 】

随 伴： JICA の承認を経て SV 本人と同日程及び同じ旅程で受入国に渡航すること

呼寄せ： JICA の承認を経て SV 本人の派遣後に、時期をずらして受入国に渡航すること

扶養親族を随伴及び呼び寄せする場合の認定の要件

- ① 次の全てを満たすボランティアの扶養親族であること。
 - ・ ボランティアの配偶者又は子
 - ・ 主としてボランティアの収入によって生計を維持している者
 - ・ ボランティアの任国に滞在する意思があり、滞在できる健康状態にある者
- ② 機構が指定する内容による健康診断を受診し、機構より随伴の承認を得ること。

※随伴・呼び寄せに関しては、JICA 青年海外協力隊事務局・海外業務1・2課（Tel:03-5226-8095）へお問い合わせください。

19 問い合わせ先一覧

問い合わせ項目		担当部署（電話番号）		住所
1	受入予定国について	青年海外協力隊事務局 海外業務1・2課	アジア(東アジア・タイ除く)担当 03-5226-9859	〒102-8012 東京都千代田区 二番町 5-25 二番町センタービル5階
			東アジア・タイ担当 03-5226-9863	
			大洋州・中東・欧州担当 03-5226-9867	
			アフリカ担当 03-5226-9855	
			中南米担当 03-5226-9868	
2	派遣前自治体表敬について	青年海外協力隊事務局 参加促進課 表敬訪問担当 03-5226-9323		
3	現職参加者の人件費補填 手続きについて	青年海外協力隊事務局 海外業務1・2課 03-5226-8095		
4	国内手当、退職証明書、 無給休職証明書について			
5	履歴書について	パークレーハウス語学センター JICA 履歴書担当 03-3262-2711	〒102-0073 東京都千代田区九段北 4-2-11 第2 星光ビル7階	
6	病気、ケガについて	国際協力人材部 健康管理課 03-5226-6402	〒102-8012 東京都千代田区二番町 5-25 二番町センタービル2階	
7	訓練に係る旅費について	旅費に関する問い合わせは、E-mail のみの受付とします。 jicanjv-kunren@jica. go. jp 件名は「20〇〇-〇訓練所入所旅費照会」 ※お問い合わせ前に旅費説明をご熟読ください。		
8	技術補完研修、 自己学習について	(公社) 青年海外協力協会 技術補完研修班 03-5835-3382		
9	入所案内、事前提出書類（履歴 書を除く）について	JICA 二本松 青年海外協力隊訓練所 訓練1班 0243-24-3200 (代) jicanjv-kunren@jica. go. jp	〒964-8558 福島県二本松市永田字長坂 4-2 JICA 二本松	
10	辞退、隊次変更、 資格取得指示について	JICA ボランティア選考問い合わせ窓口 03-6261-0264		
11	上記以外の問い合わせ	JICA ボランティア訓練・研修受講者問合せ窓口 0265-98-0334 kenshu. info@joca. or. jp		

電話での問合せ時間は土・日・祝日を除く、平日 9 : 30~12 : 30 / 13 : 15~17 : 45 です。

施設・設備案内

入所準備の参考にしてください



① 居室（個室）



② 洗濯室



③ 浴室



④ PCルーム

- ① ベッドの下が「収納スペース」になっています。
インターネットに関しては無線 LAN を設置していますが、各部屋によって電波状況が異なります（持ち込まれるパソコンによっても異なります）。
- ② 洗濯機および乾燥機の使用料はかかりませんが、洗剤は各自で用意してください。
洗濯機は洗剤及び柔軟剤口が無い機種ですので、柔軟剤入り洗剤が便利です。
乾燥室（男女共有）には物干し竿のみ設置。
- ③ シャンプー、石鹸、ヘアドライヤー等は各自で用意してください。
- ④ インターネット接続パソコンが5台、LAN ケーブル5本が設置されています。